

デイスカス(フルタイド、セレベント、アドエア)		
内服薬との違い	吸入薬の利点・吸入説明の必要性等	
デバイスの適正の確認  (1)～(3)のうち、 少なくとも一つは該当すること。 成人では可能かかぎり インチェック使用を！	(1)インチェック 最大吸気流速【アダプターなし】(小児は必要なし) インチェック デバイス(デイスカス 30L/min以上)	
	(2)デイスカストレーナー 音になる	
	(3)実際に吸入してもらい吸入状況の確認。 (逆さまにして粉がでないことを確認する)	
用法用量説明	1日2回朝・夕	
効果	定期吸入の必要性説明	
手技	①カバーをあける	
	②レバーをカチッと音になるまで下げる	
	③吸入口に吹きかけないように息を吐く	
	④吸入口に口をつけ、胸をそらすように勢いよく深く吸う。	
	⑤吸い込んだら、10秒ほど息をとめる。 (うまくすえていないようなら、レバーはさわらずに、 吸い残しをなくすために③～⑤をもう2回ほど。)	
	⑥カバーをカチッと音になるまで閉める。	
	⑦うがい	
実際に吸入してもらおう	使用状況の確認	
使用上の注意	吸入時間の相談:いつなら吸入可能か	
	残量確認方法	
	使用回数	
	廃棄・保管方法	

タービュヘイラー(パルミコート、シムビコート)		
内服薬との違い	吸入薬の利点・吸入説明の必要性等	
デバイスの適正の確認  (1)～(2)のうち、 少なくとも一つは該当すること。 成人では可能かかぎり インチェック使用を！	(1)インチェック 最大吸気流速【アダプターなし】 (小児は必要なし)	
	インチェック デバイス(タービュヘイラー) (小児は必要なし) 40L/min以上(50以上あるとなおよい)	
	(2)タービュヘイラー トレーナー 音になる	
用法用量説明	1日2回朝・夕 1回_吸入 (シムビコートは医師の指示があるときのみ頓用使用あり)	
効果	定期吸入の必要性説明	
手技	①キャップをあける	
	②右にくるっと回し、左にカチッと音になるまで戻す。	
	③吸入口に吹きかけないように息を吐く	
	④吸入口に口をつけ、胸をそらすように勢いよく深く吸う。 (持ち方:空気穴をふさがないように)	
	⑤吸い込んだら、吸入口から口をはなし、10秒ほど息をとめる。 (うまくすえていないようなら、②の「くるっ」「カチッ」は行わずに、 吸い残しをなくすために③～⑤を2回ほど繰り返す。)	
	⑥キャップをしめる	
	⑦うがい	
空うち	使いはじめだけ、3回カチっとならし、4回目から吸入	
実際に吸入してもらう	使用状況の確認	
使用上の注意	自宅で吸った感じがせず不安になったときの対応 →濃い布を当てて吸入	
	吸入時間の相談:いつなら吸入可能か	
	残量確認方法	
	乾燥剤の音	
	使用回数	
	廃棄・保管方法	

ツイストヘラー(アズマネックス)		
内服薬との違い	吸入薬の利点・吸入説明の必要性等	
吸気流速測定	インチェック 最大吸気流速【アダプターなし】 (小児は必要なし)	
用法用量説明	1日2回朝・夕 1回_吸入	
効果	定期吸入の必要性説明	
手技	①キャップをあける	
	②吸入口に吹きかけないように息を吐く	
	③吸入口に口をつけ、胸をそらすように勢いよく深く吸う。 (持ち方: 空気穴をふさがないように)	
	④吸い込んだら、吸入口から口をはなし、10秒ほど息をとめる。 (うまくすえていないようなら、キャップをしめずに 吸い残しをなくすために②~④をもう2回ほど。)	
	⑤キャップをカチッと音が鳴るまで閉める	
	⑥うがい	
デバイスの適正の確認 実際に吸入してもらう	デバイスの適正確認(問題なく吸えているか確認)	
使用上の注意	自宅で吸った感じがせず不安になったときの対応 →濃い布を当てて吸入	
	吸入時間の相談: いつなら吸入可能か	
	残量確認方法(0になったらキャップがあかなくなる)	
	使用回数	
	廃棄・保管方法	

オルベスコインヘラー		
内服薬との違い	吸入薬の利点・吸入説明の必要性等	
吸気流速測定	インチェック 最大吸気流速【アダプターなし】(小児は必要なし)	
用法用量説明	1日_回 1回_吸入	
効果	定期吸入の必要性説明	
手技	①キャップをはずす	
	②アルミ缶の押す部分が上になるように持ち、上下によく振る	
	③息をはく	
	④吸入口を軽く歯でかみ、唇で覆い、吸い始めと同時にポンベを押し、ゆっくり、胸を反らすように深く吸い込む	
	⑤吸い込んだら、吸入口から口をはなし、10秒ほど息をとめる(無理のない程度に)	
	⑥2吸入以上ある場合、②～⑤をもう一回	
	⑦キャップを閉める	
	⑧うがい	
試しうち	使いはじめだけ、3回吸わずに試しうちを行う	
デバイスの適正の確認 実際に吸入してもらう	デバイスの適正確認(問題なく吸えているか確認)	
使用上の注意	少量のアルコールが含まれている	
	吸入時間の相談:いつなら吸入可能か	
	2吸入以上ある場合(エアゾール)の吸入方法:1吸入ずつ吸入する	
	残量確認方法	
	使用回数	
	廃棄・保管方法	

エアゾール(フルタイド、アドエア)		
内服薬との違い	吸入薬の利点・吸入説明の必要性等	
吸気流速測定	インチェック 最大吸気流速【アダプターなし】(小児は必要なし)	
用法用量説明	1日_回 1回_吸入(アドエアは1回2吸入、1日2回)	
効果	定期吸入の必要性説明	
手技	①キャップをはずす	
	②ボンベの押す部分が上になるように持ち、上下によく振る	
	③息をはく	
	④ オープンマウス法 吸入口を軽く歯でかみ、できれば唇の端は開け、吸い始めと同時にボンベを押し、ゆっくり、胸を反らすように1、2秒深く吸い込む	
	⑤吸い込んだら、吸入口から口をはなし、10秒ほど息をとめる(無理のない程度に)	
	⑥2吸入の場合、②～⑤をもう一回	
	⑦キャップを閉める	
	⑧うがい	
試しうち	アドエアは使いはじめだけ、4回吸わずに試しうちを行う フルタイドは必要なし	
デバイスの適正の確認 実際に吸入してもらう	デバイスの適正確認(問題なく吸えているか確認)	
使用上の注意	吸入時間の相談:いつなら吸入可能か	
	2吸入以上ある場合(エアゾール)の吸入方法:1吸入ずつ吸入する	
	残量確認方法	
	使用回数	
	廃棄・保管方法	

スピリーバレスピマツト:ボンベの挿入は、医療機関・薬局にて行うこと。挿入後3ヶ月までは問題ない。		
内服薬との違い	吸入薬の利点・吸入説明の必要性等	
吸気流速測定	インチェック 最大吸気流速【アダプターなし】(小児は必要なし)	
用法用量説明	1日1回朝 1回2吸入	
効果	定期吸入の必要性説明	
手技	①矢印のほうに透明の部分を180度カチッと音がするまで回転させる	
	②キャップをあける	
	③息をはく	
	④吸入口に口をつけ、吸い始めと同時にボタンを押し、胸をそらすようにゆっくり深く吸う(2秒ほど吸えるとよりよい)	
	⑤吸い込んだら、吸入口から口をはなし、10秒ほど息をとめる。(無理のない程度に)	
	⑥キャップを閉める	
	⑦2吸入のため、①～⑥をもう一回	
	⑧うがい	
空うち	使いはじめだけ、4回吸わずに空うちを行う	
デバイスの適正の確認 実際に吸入してもらう	デバイスの適正確認(問題なく吸えているか確認)	
使用上の注意	ボンベの挿入は薬局で行うことなので、説明書きにしなくてよい	
	吸入時間の相談:いつなら吸入可能か	
	2吸入以上ある場合(ミスト製剤)の吸入方法:1吸入ずつ吸入する	
	残量確認方法(目盛りは目安、0になったら回らなくなる)	
	使用回数	
	廃棄・保管方法	

メプチンエアー		
内服薬との違い	吸入薬の利点・吸入説明の必要性等	
吸気流速測定	インチェック 最大吸気流速【アダプターなし】(小児は必要なし)	
用法用量説明	(1)発作時 1回_吸入 1日__回まで	
通常(1)~(4)の いずれかに該当することが 多い	(2)労作時の息苦しい時 1回__吸入 1日 回まで	
	(3)咳のひどい時 1回__吸入 1日 回まで	
	(4)労作前【お風呂前・トイレ前・その他】 1回__吸入 4日 回まで	
効果発現までの時間と 対応	定期吸入薬との違い:効果発現までの時間と、無効時の対応 ＜発作時の使用＞ 15分から20分程度経過しても、効果感じられないときは、 さらにもう1回(2吸入)吸入し、それでも効果得られなければ、 3回目を吸入しながら、病院へ。 ※吸入可能な状況でなければ、吸入しながら、すぐに救急車を。	
手技	①キャップをはずす	
	②ポンベの押す部分が上になるように持ち、上下によく振る	
	③息をはく	
	④ オープンマウス法 吸入口を軽く歯でかみ、できれば唇の端は開け、吸い始めと同時に ポンベを押し、ゆっくり、胸を反らすように1,2秒深く吸い込む	
	⑤吸い込んだら、吸入口から口をはなし、10秒ほど息をとめる (無理のない程度に)	
	⑥2吸入の場合、②~⑤をもう一回	
	⑦キャップを閉める	
	⑧うがい	
試しうち	使いはじめだけ、2回吸わずに試しうちを行う	
使用上の注意	アルコールが含まれている	
	出かけるときは専用の袋にいれて携帯すること	
	2吸入の場合(エアゾール)の吸入方法:1吸入ずつ吸入する	
	残量確認方法	
	使用回数	
	廃棄・保管方法 (カウンターにほこりが入ることを防ぐため、必ず袋にいれて持ち歩く)	

パルミコート吸入液(小児科:機械操作は外来にて看護師さんより説明あり) ※患者向けパンフレットあり		
内服薬との違い	吸入薬の利点・吸入説明の必要性等	
用法用量説明	1日_回 1回_吸入	
配合変化	メプチン吸入液0.01%、インタール吸入液1%との配合はコンプライアンス向上を目的とし、混合は可とする。 ただし、メッシュ式の場合は、メッシュをこまめに洗浄すること。	
効果	定期吸入の必要性説明	
副作用予防	<ul style="list-style-type: none"> <li>・うがい</li> <li>・口をゆすぐ</li> <li>・飲み物を飲む</li> <li>・食べ物を食べる</li> </ul> →上記のうちのどれかで対応	
	顔に薬剤が付着するため、吸入後は顔の周りをふく	
使用期限	アルミ袋開封後は2ヶ月以内	
保管	遮光袋で保存。	